

非核日本キャンペーン 高知県ニュース

2024年4月26日

発行 高知県原水爆対策協議会
高知市丸ノ内2-1-10 088-875-3917



広島・長崎・ビキニ被災展示パネル普及すすむ

高知県原水協第3回常任理事会（4月17日開催）で、提起をした「非核日本キャンペーン」の取り組みの一環である『広島・長崎・ビキニ被災展示パネル』（A3・23枚、下記参照）の普及に「医療生協」が取り組みました。広島、長崎、ビキニ、核兵器廃絶運動に加えて、核兵器禁止条約成立のことなど、コンパクトにまとまった最新の展示パネルです。平和行進の際にも、自治体や地域で活用できるよう普及をすすめていきます。価格も3,000円と、お求めやすくなっています。ご活用ください。

「広島・長崎・ビキニ被災 展示パネル」(見本)

頒価 3,000円 (送料実費) 1組 A3サイズ 23枚組(パOUCHなし)

<p>ビキニ事件-それは忘れてはならない出来事</p> <p>見本</p>	<p>国民は署名運動に立ち上がった</p> <p>原水爆禁止署名 31,583,123人分 有権者の約65%</p> <p>見本</p>	<p>原爆投下</p> <p>1945年</p> <p>見本</p>	<p>核兵器禁止条約</p> <p>2021年</p> <p>見本</p>
<p>世界を動かしてきた市民の行動と署名運動</p> <p>見本</p>	<p>ビキニ事件</p> <p>1954年</p> <p>見本</p>	<p>原水爆の禁止を求める声は第1回原水爆禁止世界大会へ</p> <p>見本</p>	<p>「原水爆の被害者はわたしを最後にしてほしい」</p> <p>見本</p>

「ビキニデーin 高知2024(5月11日・12日) グアムからもオンライン参加

ビキニ水爆実験の除染作業をおこなった、元米軍人のロバートさん(グアム在住)が、ビキニ集会二日目(5月12日)の分科会(1)に、オンライン参加をして、発言をしてくれることになりました。ロバートさんとは、マーシャルへの代表団がグアムで交流をおこなったことが縁で、高知の集会に参加してくれることとなりました。水爆実験によって、グアムの住民も被ばくをしていると、米国に対して補償を求めて運動をしている方です。そのほか、どの分科会でも、全国各地の取り組み報告が予定されています。また、日本原水協の土田弥生事務局次長(マーシャルにも参加)の、参加も決まりました。当日参加も、受け付けています。ぜひ、ご参加を。